

# 常陸大宮市(ひたちおおみやし)

	〒 319-2292 〈住所〉常陸大宮市中富町3135番地の6 〈TEL〉0295-52-1111 〈FAX〉0295-53-5415 〈HP〉https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/ 〈e-mail〉soumu@city.hitachiomiya.lg.jp	地域指定 過疎(一部区域) 辺地(一部区域) 山振(一部区域) 特定農山村(一部区域)	法人番号 6000020082252	公営企業 <small>※令和6年3月31日現在</small> 法適用(上水 公共下水 農業集落排水) 法非適用(特定地域生活排水)
	一部事務組合加入事業 退職手当 消防賞しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 し尿ごみ	類型 I-1 地方公共団体コード 082252 面積 348.45 km <sup>2</sup>		

## <行政組織>

### ①長等(令和6年5月1日現在)

長	すずき さだゆき 鈴木 定幸 (57歳)	任期	令和10年4月22日
副市長		就任回数	2期目
		欠員	

### ②議会(令和6年5月1日現在)

議長	武石 寿長	副議長	吉川 美保
任期	令和8年8月5日	条例定数	18人
党派別	自民1人、公明2人、共産1人、無所属14人	現議員数	18人

### ③職員数(令和5年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
489	441	308	48
一般行政職の平均給料月額	3,108 百円	ラスパイルズ指数 98.6	地域手当補正後ラス指数 98.6
全職員数の推移	令和2年4月1日	令和3年4月1日	令和4年4月1日
	487	489	487

### ④機構図(令和6年4月1日現在)

〈市長〉—〈副市長〉—  
 総務部—総務課、財政課、危機管理課

企画部—秘書広聴課、企画政策課

地域創生部—地域創生課、定住推進課、山方支所、美和支所、緒川支所、御前山支所

市民生活部—市民課、生活環境課、税務徴収課

保健福祉部—医療保険課、健康推進課  
 国保美和診療所、国保緒川歯科診療所  
 福祉事務所—社会福祉課、こども課、長寿福祉課

産業観光部—農林振興課、商工観光課

建設部—都市計画課、駅周辺整備推進課、土木建設課

上下水道部—総務経営課、施設管理課

〈会計管理者〉—会計課

〈消防長〉—消防本部—総務課、警防課、予防課  
 東消防署、西消防署

〈議会〉—議会事務局

〈監査委員〉—監査委員事務局

〈農業委員会〉—農業委員会事務局

〈教育委員会〉—教育長—教育委員会事務局—学校教育課、生涯学習課、文化スポーツ課

〈行政委員会〉  
 選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会

## <概要>

### ①沿革

平成16年10月16日 編入 山方町 美和村 緒川村 御前山村 平成16年10月16日 市制施行
--

### ②地勢・風土等

常陸大宮市は、茨城県の北西部、八溝山地及び阿武隈山地の南端部に位置し、面積は348.45km<sup>2</sup>である。東に久慈川、南に那珂川が流れ、市の面積の約60%を山林が占める。

先人たちが作り上げた自然や歴史、文化、地域の絆などかけがえのない財産・つながりを大切にし、「ふるさと常陸大宮」を次の世代、そして未来へとつないでいくため、「郷土立市」の考えを踏まえ、「人が輝き 安心・快適で 活力と誇りあふれるまち」を目指している。

### ③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (令和6年4月1日)	
	平成22年	平成27年	令和2年		
人口	男	22,141	20,953	19,392	18,302
	女	23,037	21,634	19,875	18,644
	合計	45,178	42,587	39,267	36,946
世帯数	16,087	16,005	15,643	15,579	

### ④有権者数(令和6年3月1日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 39.2%
	16,866	17,044	33,910	

## <産業・経済>

### ①生産・所得(令和3年度)

市町村内総生産	1,491 億円	住民所得	1,105 億円
		人口1人当たり住民所得	2,859 千円

### ②産業構造

区分	総生産額(令和3年度)		就業人口(令和2年国調)	
第1次	5,429	3.6%	1,492	8.3%
第2次	60,635	40.7%	5,467	30.4%
第3次	82,036	55.0%	11,027	61.3%
総額・総数	149,064	—	17,986	—

### ③農業・工業・商業

農業 (令和2年2月1日)	農家数	主業農家数	農業就業人口
	3,065	97	2,821
製造業 (令和4年6月1日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (R3.1.1~12.31)
	109	4,404	116,518
卸・小売業 (令和3年6月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (R2.1.1~12.31)
	373	2,592	51,541

### ④特産物

西ノ内和紙、しいたけ、常陸秋そば、鮎、ゆず、奥久慈米、鶏卵、奥久慈ねぎ、奥久慈の枝物、奥久慈なす、奥久慈いちご

＜財政状況＞

①決算収支

(千円・%)

区分	令和3年度決算	令和4年度決算	増減率
歳入	25,565,208	25,191,922	△ 1.5
歳出	24,381,527	24,724,766	1.4
形式収支	1,183,681	467,156	-
実質収支	819,391	316,993	-
単年度収支	△ 278,271	△ 502,398	-
実質単年度収支	257,612	△ 101,576	-

②主な歳入・歳出(令和4年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
<b>歳入</b>	25,192	-	△ 373	△ 1.5
地方税	5,103	20.3	211	4.3
地方交付税	8,230	32.7	△ 54	△ 0.7
国庫支出金	3,858	15.3	△ 254	△ 6.2
地方債	1,797	7.1	△ 487	△ 21.3
うち臨財債	189	0.8	△ 480	△ 71.7
その他	6,204	24.6	211	3.5
うち繰入金	669	2.7	187	38.8
<b>歳出</b>	24,725	-	343	1.4
義務的経費	10,668	43.1	△ 469	△ 4.2
人件費	3,759	15.2	△ 63	△ 1.6
扶助費	3,956	16.0	△ 630	△ 13.7
公債費	2,953	11.9	224	8.2
投資的経費	2,905	11.7	57	2.0
普通建設事業費	2,899	11.7	68	2.4
うち補助	846	3.4	192	29.4
うち単独	2,040	8.3	△ 132	△ 6.1
その他の経費	11,152	45.2	755	7.3
うち繰出金	1,956	7.9	62	3.3

③主要指標(令和4年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (12.87)
連結実質赤字比率	- % (17.87)
実質公債費比率	8.8 % (25.0) [6.4]
将来負担比率	24.2 % (350.0) [22.4]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和5年度)	0.420	[0.667]
経常収支比率	89.8 %	[91.0]
標準財政規模(令和5年度)	13,828 百万円	[16,430]
地方債現在高(A)	23,412 百万円	[26,058]
債務負担行為支出予定額(B)	3,684 百万円	[5,022]
積立金現在高(C)	9,470 百万円	[8,018]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	17,626 百万円	[23,061]

※1 ( )は早期健全化基準、[ ]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和4年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 [ ]は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	1,679,948 ( 31.9 )	1,641,565 ( 32.2 )	97.7 [97.2]
市町村民税・法人 (構成比)	304,798 ( 5.8 )	303,335 ( 5.9 )	99.5 [98.7]
固定資産税 (構成比)	2,800,331 ( 53.2 )	2,694,841 ( 52.8 )	96.2 [97.3]
市町村税合計 (国保除く)	5,258,990	5,102,839	97.0 [97.4]

＜公共施設整備状況＞(令和4年度) ※1は令和5年度

小学校 ※1	11 校	体育館	5 か所
中学校 ※1	4 校	プール	3 か所
義務教育学校 ※1	0 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	1 園	老人福祉施設	48 か所
保育所 ※1	5 か所	病院・一般診療所	26 か所
認定こども園 ※1	8 園	道路改良率	40.6 %
図書館	1 か所	道路舗装率	54.3 %
公営住宅	631 戸	上水道等普及率	98.5 %
公民館等	6 か所	汚水処理普及率	76.5 %

＜主要施策等＞

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
常陸大宮駅周辺整備事業	H28～	JR常陸大宮駅東西自由通路及び駅舎整備工事のほか、駅周辺区域内の主要道路の整備を行う。	1,152 (R6)
子育て世帯向け住宅整備事業	R5～	本市に住みたいと思える魅力あるまちづくりを進めるとともに、子育て世帯の移住・定住を促進し、人口減少対策として子育て世帯向けの住宅を整備する。	198 (R6)
不妊治療・不育症検査助成事業	R4～	不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用以外の自己負担分の治療費を全額助成するほか、不育症検査費への助成を行う。	16 (R6)
未来の学びを支えるエデュケーション推進事業(複式学級解消のための学習活動支援教職員配置)	R6～	複式学級を編制する学校に、担任とは別に市費教職員を配置し、主要教科を学年別で授業を行う環境とすることで、よりきめ細やかな学習活動の実施や担任となった教職員の負担軽減を図る。	18 (R6)
道の駅常陸大宮周辺整備事業(グラウンドゴルフ場整備)	R6～	地域の振興とともに、高齢者などが元気にいつまでも生活できるよう、生きがいと健康づくりにつながる拠点として、道の駅の南部エリアを活用したグラウンドゴルフ場を整備する。	37 (R6)

②今後の主要課題・特色ある行政等

＜主要課題＞

- ・人口減少と少子高齢化の進行
- ・子育て支援、教育環境の充実
- ・地域産業の活性化・雇用の創出
- ・安全・安心を求める意識の高まり
- ・環境問題の深刻化
- ・協働のまちづくりと地方分権の進展
- ・社会インフラなどの老朽化
- ・情報通信技術(ICT)などの進展

＜特色ある行政＞

戦略的な視点に立ち、施策体系の枠組みを超え、横断的かつ総合的に進める取組として政策プロジェクトを設定。

【政策プロジェクト】「人口流出を防ぐダム(政策)の構築と実践」

戦略1 常陸大宮市に「住みたい」～魅力あるまちづくり～

戦略2 常陸大宮市で「育てたい」～子育て支援と教育の充実～

戦略3 常陸大宮市に「来たい」～新たな魅力の創出と磨き上げ～